

バイオサイエンス学科 論文発表

【発表者について】アンダーラインは本学教員および研究員、○は発表者、※は卒研生または卒業生

題名	XTH20 and XTH19 regulated by ANAC071 under auxin flow are involved in cell proliferation in incised Arabidopsis inflorescence stems.
掲載雑誌	Plant Journal (2014), 80(4): 604-614,
著者	Pitaksaringkarn W, <u>Matsuoka K</u> , <u>Asahina M</u> , Miura K, Sage-Ono K, Ono M, Yokoyama R, Nishitani K, Ishii T, Iwai H, Satoh S. (植物生理学研究室)
概要	シロイヌナズナ切断花茎の組織癒合に必須の転写因子と植物ホルモンおよび細胞壁代謝の働きに注目して研究を行った結果、オーキシンで誘導されたANAC071によって直接制御を受けて発現したXTH20,19がキシログルカンの再編を通して癒合過程の細胞分裂に関与していることが示された。以上の結果は、筑波大学・東北大学との共同研究グループによって得られた成果であり、当研究室では、リアルタイムPCRを用いた遺伝子発現解析などを担当した。